

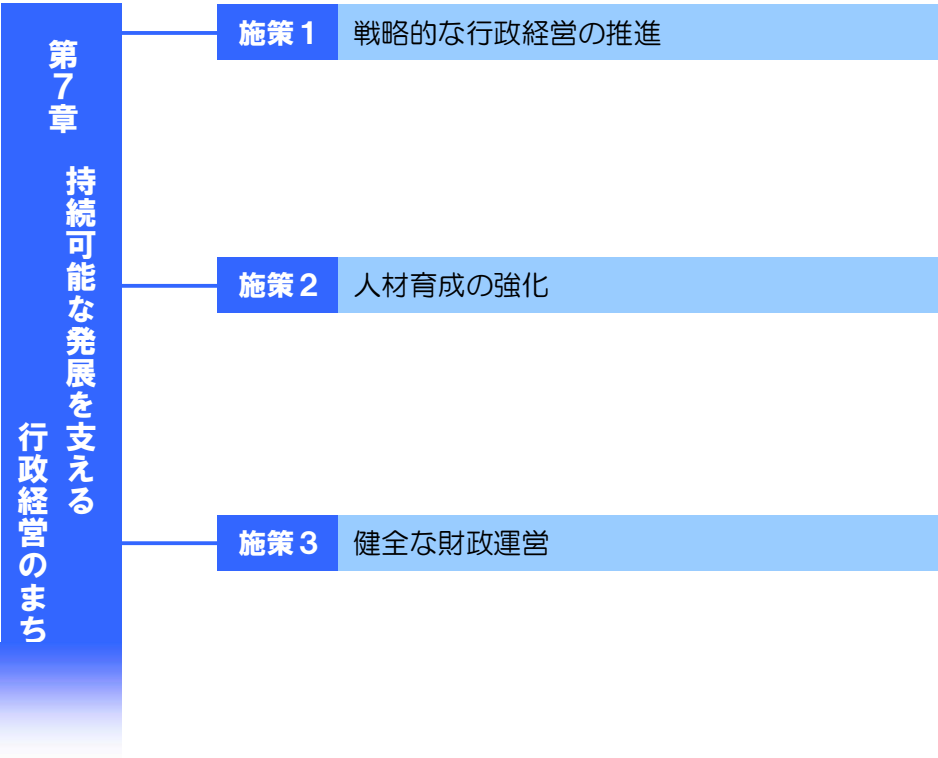
第7章 持続可能な発展を支える行政経営のまち

(行政経営分野)

■分野のめざす姿

○限られた経営資源を活かした効率的、公平かつ適正な行政経営により、最大の効果を実現し、持続可能な発展を支える市役所を、市民は信頼しています。

■施策体系



第1節 戦略的な行政経営の推進

■現状と課題

- 地方分権改革が推進し、国の制度や法令の義務付け・枠付けが廃止されるなか、地域の自己決定・自己責任のもと、施策目標の達成に向けた戦略的な行政経営が求められています。
- 地方分権の進展とともに、本市では厳しい財政状況のなか、限られた資源(ヒト・モノ・カネ)をもとに最大限の成果を発揮するため、より一層の「選択と集中」による施策展開や、周辺自治体との連携による広域行政のスケールメリットを活かした行政経営が求められています。

■施策のめざす姿

- 本市を取り巻く社会情勢や市民ニーズを踏まえ、施策・事業の選択と集中を基本とした行政経営を進め、市民が安心し、快適に暮らしています。

■成果指標

指標名	単位	現状値	目標値 (平成28年)	説明
「届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている」と思う市民の割合	%	61.9	↗	住民意識調査(41)
「広域的な課題や公共施設の共同利用等について他の市と連携して取り組んでいる」と思う市民の割合	%	54.2	↗	住民意識調査(42)
基本計画に掲げた 成果指標の平均達成率	%	—	100	

■市役所の役割

- 市民ニーズを踏まえ施策・事業の選択・集中や連携・統廃合を基本に、計画的な行政経営を推進し、適切な行政サービスを提供し、市民満足度の向上に努めます。
- 近隣市町や大阪府と連携し、広域による行政事務を推進します。

■市民などの役割

- 効率的・効果的な行政経営について、関心を持ち、積極的に意見を述べます。

-
- 新しい公共の担い手として期待されている市民、NPOおよび地縁団体など多様な主体が市役所とともに相互理解を深め、積極的に参画・協働するよう普及啓発に努めます。

- 市政に関する認識を深めるとともに、身近にできる地域の活動などに取り組みます。

Ⅱ 施策連携の視点

施策連携の視点

本市の将来の都市像や分野のめざす姿を実現するためには、市役所や市民、事業者など多様な主体ができることを担い合い、ともに取り組む「協働によるまちづくり」を基本として、施策分野ごとの取り組みを着実に推進するとともに、施策分野や組織の枠を超えた分野横断的な取り組みが重要です。また、限られた経営資源を活用し、効率的な施策展開を図るためには、重点となる視点を共有し、各主体の取り組みを有機的に結びつけていくことが求められます。

そこで、「子育てふるさと」「にぎわい共創」「出会い生きがい」の3つの視点のもと、子どもをはじめ、市民が本市の魅力を理解し、愛着を育むとともに、市内外に本市の魅力を発信することで人と人との交流やつながりを深め、新たな魅力や価値を創造し、活力あるまちに誇りを持っていきいきと暮らし続けることができるよう、まちづくりを進めます。

子育てふるさと

安心して子どもが育ち、地域に愛着を持つ
人づくりを進めます。

にぎわい共創

人と人が交流し、にぎわいや笑顔があふれる
街づくりを進めます。

出会い生きがい

市民が阪南市に誇りを持ち、生き生きと暮らせる
社会づくりを進めます。

■子育てふるさと（人づくり）

核家族化の進展や、共働き家庭などが増加するなか、安心して子どもを生み育てることができる、子どもを中心としたふれあいのある子育て環境づくりを進めます。

これにより、若年層世代の定住を促すとともに、本市で育った子どもたちが、まちに愛着を深め、将来、まちの活力の原動力や人材となり活躍することをめざします。

《施策内容》

- 子育てする親が孤立することがないように、人と人がつながり、支え合い、地域全体で子育てを支える環境づくりを進めます。

- ▼地域での子育て支援項目の充実とネットワーク化の推進

- ▼地域医療の推進

など

- 子育て世代のニーズに合わせた保育環境の充実や子育て相談体制の充実など、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。

- ▼保育所入所待機児童の解消

- ▼保育時間延長・時間外保育など保育サービスの充実

など

子育て環境の充実

子どもの“学び”の充実

- 子どもたちが、豊かな自然や歴史文化、農業・漁業などの地域資源、地域の人々とのふれあいなど、地域から学び育つ「地域教育」のもと、本市への愛着を深めます。

- ▼清掃活動などの家庭や地域による身近な自然の保全

- ▼地域の豊富な人材を活用した教育の推進

- ▼農業、漁業体験や地域の歴史文化とのふれあいの実施

など

- 学校園・家庭・地域における教育環境を充実し、子どもたちが、健やかで安全安心に学ぶことができる環境づくりを進めます。

- ▼地域や家庭の教育力の向上

- ▼安全な教育施設の提供

- ▼登下校時などの安全確保

など

■にぎわい共創（街づくり）

本市は、海・山の豊かな自然環境や、古くからの歴史・文化、地場産業など多様な地域資源を有しています。これらの地域資源をより一層活かし、お互いをつなぎ合わせ、影響し合い効果を高め、地域の新たな魅力や価値を創造します。また、これを市内外に発信することで、市民同士だけではなく、来訪者との交流を活発化し、にぎわいや笑顔があふれるまちづくりをめざします。

《施策内容》

- 多様な地域資源を有する本市の特性に誇りと愛着を持ち「おもてなしの心」で来訪者を迎えるしくみづくりを進め、地域の魅力を発信します。

▼ホームページによる観光情報発信

▼観光情報発信団体への活動支援

など

- 市民をはじめ農・漁・商・工などが連携して新たな商品開発やサービスの向上に努め、また、既存の産業価値を高めるなど、地域のブランド力を強化します。

▼地域活性化拠点の整備

▼農産物、水産物の商品化

▼企業間の連携による新たな価値の創出

など

地域の魅力づくり

地域のにぎわいづくり

- 自然、歴史文化などの地域資源を再発掘・情報共有し、観光行事やイベントを充実させます。

▼文化財保存や活用に関するしくみづくり

など

- 市内に点在する地域資源を連携させるため、ネットワーク化を進めます。

▼観光ルート設定などの観光資源のネットワーク化

▼公共交通ネットワーク化

▼各地域のボランティアガイドのネットワーク化

など

■出会い生きがい（社会づくり）

まちづくりの主角として「人」が、自分が生まれ育ったまちや身近な地域のことを正しく理解し、人との交流や学習を深め、誇りや生きがいを持っていきいきと心豊かな生活を営むとともに、協働によるまちづくりをより一層推進し、自ら考え、判断し、行動できる力を身につけることをめざします。

《施策内容》

- 市民が、生涯学習や学校教育、健康教育などを通じて、ライフステージに応じ、生きがいを感じて過ごせるしくみづくりを進めます。

▼公民館や体育館などを拠点とした、生きがいと健康づくり など

- 市民が、まちづくりの主角としての地域に貢献しながら、地域でいきいきと生活ができるよう支援します。

▼まちづくり参画講座などの開催

など

まちづくりで活躍できる人材育成

まちづくりへの参加・参画

- 市民などがまちづくりに参加・参画しやすいよう、それぞれの主体に期待される役割や活動機会などの情報を分かりやすく積極的に提供します。

▼市政情報の積極的な提供

など

- 地域で活動する多様な主体が、それぞれの弱みを補い合い、強みを活かし、本市の魅力を最大限に発揮できるよう、市民同士が交流し、協働してまちづくりを進めるための議論の場づくりなど、情報や市民力を集約できるしくみづくりを進めます。

▼市民や市民活動団体のネットワーク化の推進

▼NPOなどによるコミュニティビジネスへの支援

▼広報誌やホームページなどを活用した情報の集約、発信

など